

令和5年度 一般財団法人大阪市文化財協会 年度計画

1 年度計画の位置づけ

令和5年度計画では、中期計画（令和5～6年度）とこれまでの実績を踏まえ、大阪市から求められる役割を果たすために当協会が今年度行う事業活動について定める。

2 年度計画の期間

令和5年4月1日～令和6年3月31日

3 令和5年度における中期計画の目標達成のために行う活動事項及びその指標等

当協会は、平成25年度の府市統合本部会議において整理された方向性に基づき、令和6年度末に解散することになるが、大阪市が定めた当協会に対する中期目標の中で求められている、市内の埋蔵文化財を精確に調査して適切に保存し、調査結果や保存を行った成果を活用して学術・文化・教育の向上と発展に寄与するとともに、蓄積された調査研究の成果・資料・技術を引き継ぐという役割を果たすため、令和5年度において次の目標を立てて実施する。

(1) 事業活動の実績に関する指標・目標

①埋蔵文化財関連業務等の関係先への移行に向けて

当協会の行ってきた事業はいずれも大阪市における埋蔵文化財行政と直結したものであり、大阪市の埋蔵文化財行政の方針・施策に応じて、解散後も継続したものとなるよう継承先及びその方法を検討することが不可欠となる。発掘調査・報告書作成業務については大阪市教育委員会及び大阪府文化財センターに継承、うち保存処理については民間への委託、資料については大阪市教育委員会に継承、また、人材についても府市関連諸機関との協議により有効に引継ぎ先を求める方向性が示されている。より具体的な項目の検討に向けて、府市関係諸機関との継続的な協議を行うとともに、適切な継承に向けて当協会の事業を整理し、令和6年度末には事業の引継ぎを完了させる。ただし、上記に係る行動計画は大阪市の埋蔵文化財行

政の方針の策定、及び関係諸機関の対応が前提となることから、これらに応じた協議を経て、適宜、完了までの行動計画を変更していく必要がある。

また、協会独自の事業となる特定遺贈の事業についても適切な継承先を定め引き継ぎを行う。

一方で、協会存続期間は可能な限り機能を維持することが求められていることから、解散を考慮した作業をしつつ、安定した経営を継続することができるよう、解散に必要な業務量・経費の早期算定を行い、人員・資金の確保に務める。

上記それぞれの解決すべき主要事項を下記のとおりとして、その進捗を指標として取り組んでいく。

【令和5年の指標と目標】

指標：関係先への移行に係る事務の進捗数 目標：4項目

【具体的な行動計画】

- ・人材の継承先の決定
- ・残余財産必要額の算定（寄付及び建物等財産の処分費用）
- ・財産の整理の決定（継承・処分等）
- ・協会固有事業の継承先の決定

②共同研究員制度に関して

学芸員の高齢化と定年等による逡減を見越したうえで、埋蔵文化財を精確に調査して適切に保存し、調査結果や保存を行った成果を活用して学術・文化・教育の向上と発展に寄与するとともに、蓄積された調査研究の成果・資料・技術を繋げるために必要な体制として、共同研究員制度を構築した。

令和4年度末時点において目標としていた各分野の員数を達成するとともに、堆積学または自然地理学は2名となるなど、当初の目標を上回ることができた。令和5年度にはうち測量学（GISなど）の1名を職員として採用したことから、目標としての分野数・員数はそれぞれ1減となるが、実質的にはより有益な人材の確保ができたこととなる。

今後はこの制度を有効に使い、協会が行う埋蔵文化財の調査・報告書作成の質の維持・向上、また、これまで蓄積してきた成果・資料・技術を繋げていくこととなる。員数・分野については必要があれば見直しも行き、制度の維持・活用を目指す。

【令和5年の指標と目標】

指標：共同研究員の登録者数の維持 目標：12名

【行動計画】

- ・現在登録されている研究員及びその所属先に対し、登録の継続のための手続きを行い体制の維持に努める。（7分野12名：考古学5名、古代史（文献史）・建築史・動物（考古）学・形質人類学・植物学各1名、堆積学または自然地理学2名）
- ・発掘調査現場・報告書作成の各場面において積極的に共同研究員としての活用を行う。
- ・制度の運用に際して、実績や活用状況の検証を行い、不備があれば制度の改善や規定の見直しを行う。
- ・あらたに調査が予定された遺跡の内容により、現在の共同研究員により補えない部門などが生じた際は新規登録を行うことも考慮し柔軟に対応する。

(2) 財務運営の実績に関する指標・目標

【令和5年度の指標及び目標】

指標：当期収支差額 目標：3,095千円

【行動計画】

- ・現有の財産額を維持することを目標とし、当期収支差額において赤字を出さないこととする。